

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【公開番号】特開 2011-146823 (P2011-146823A)

【公開日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【年通号数】公開・登録公報 2011-030

【出願番号】特願 2010-4519 (P2010-4519)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/56 B

G 0 6 F 13/00 5 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 31 日 (2012.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークを介して接続されたコンピュータにおけるキャッシュ情報の更新方法であって、

前記ネットワークを介して、変更前のドメイン名、変更前のインターネットアドレス、変更後のドメイン名、変更後のインターネットアドレスおよび更新時刻の情報を受信する処理と、

前記変更前のドメイン名、前記変更前のインターネットアドレス、前記変更後のドメイン名、前記変更後のインターネットアドレスおよび前記変更時刻の情報を、それぞれキャッシュテーブルの第 1 の格納エリア、第 2 の格納エリア、第 3 の格納エリア、第 4 の格納エリアおよび第 5 の格納エリアに格納する処理と、

定期的前記更新時刻を参照する処理と、

現在時刻が前記更新時刻になると、前記第 1 の格納エリアの前記変更前のドメイン名を前記第 3 の格納エリアの前記変更後のドメイン名に、前記第 2 の格納エリアの前記変更前のインターネットアドレスを前記第 4 の格納エリアの前記変更後のインターネットアドレスに、前記第 3 乃至第 5 の格納エリアの情報を NULL データに、それぞれ設定する処理とを実施する、

ことを特徴とするキャッシュ情報の更新方法。

【請求項 2】

前記第 1、第 2 のインターネットアドレスは IP アドレスである、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の DNS キャッシュ情報の更新方法。

【請求項 3】

ネットワークを介して接続されたコンピュータであって、

キャッシュテーブルと制御部とを有し、

前記制御部は、

前記ネットワークを介して、変更前のドメイン名、変更前のインターネットアドレス、変更後のドメイン名、変更後のインターネットアドレスおよび更新時刻の情報を受信し、前記変更前のドメイン名、前記変更前のインターネットアドレス、前記変更後のドメイ

ン名、前記変更後のインターネットアドレスおよび前記変更時刻の情報を、それぞれキャッシュテーブルの第 1 の格納エリア、第 2 の格納エリア、第 3 の格納エリア、第 4 の格納エリアおよび第 5 の格納エリアに格納し、

定期的に前記更新時刻を参照し、

現在時刻が前記更新時刻になると、前記第 1 の格納エリアの前記変更前のドメイン名を前記第 3 の格納エリアの前記変更後のドメイン名に、前記第 2 の格納エリアの前記変更前のインターネットアドレスを前記第 4 の格納エリアの前記変更後のインターネットアドレスに、前記第 3 乃至第 5 の格納エリアの情報を N U L L データに、それぞれ設定する、

ことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 4】

前記第 1、第 2 のインターネットアドレスは I P アドレスである、  
ことを特徴とする請求項 3 に記載のコンピュータ。

【請求項 5】

ネットワークを介して接続されたコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記ネットワークを介して、変更前のドメイン名、変更前の I P アドレス、変更後のドメイン名、変更後の I P アドレスおよび更新時刻の情報を受信する処理と、

前記変更前のドメイン名、前記変更前の I P アドレス、前記変更後のドメイン名、前記変更後の I P アドレスおよび前記変更時刻の情報を、それぞれキャッシュテーブルの第 1 の格納エリア、第 2 の格納エリア、第 3 の格納エリア、第 4 の格納エリアおよび第 5 の格納エリアに格納する処理と、

定期的に前記更新時刻を参照する処理と、

現在時刻が前記更新時刻になると、前記第 1 の格納エリアの前記変更前のドメイン名を前記第 3 の格納エリアの前記変更後のドメイン名に、前記第 2 の格納エリアの前記変更前の I P アドレスを前記第 4 の格納エリアの前記変更後の I P アドレスに、前記第 3 乃至第 5 の格納エリアの情報を N U L L データに、それぞれ設定する処理とを前記コンピュータに実行させる、

ことを特徴とするプログラム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のプログラムを記憶したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。